



2020年度 売上報告書

運営事業者 UDS株式会社

マーケット基本情報

通常営業時間 10:00～20:00 休業日 12/31-1/2 緊急事態宣言のため休館 4月4、5日、4月8日～5月31日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
売上(円)※1	666,763	365,163	4,567,695	4,624,783	5,589,937	5,331,733	
来館者(人)	1,852	856	17,346	18,536	23,325	26,358	
客単価(円) ※2	1,658	7,459	1,928	1,943	1,912	1,665	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
売上(円)※1	6,477,585	9,147,775	8,923,014	4,585,543	5,937,784	6,559,915	62,777,690
来館者(人)	30,653	32,613	26,468	16,135	24,575	25,114	243,831
客単価(円) ※2	1,719	1,952	1,957	1,857	1,792	1,897	

※1 売上はここ滋賀1Fマーケットで販売した税抜金額

※2 客単価=税込売上(マーケット)÷レジ通過者数により算出

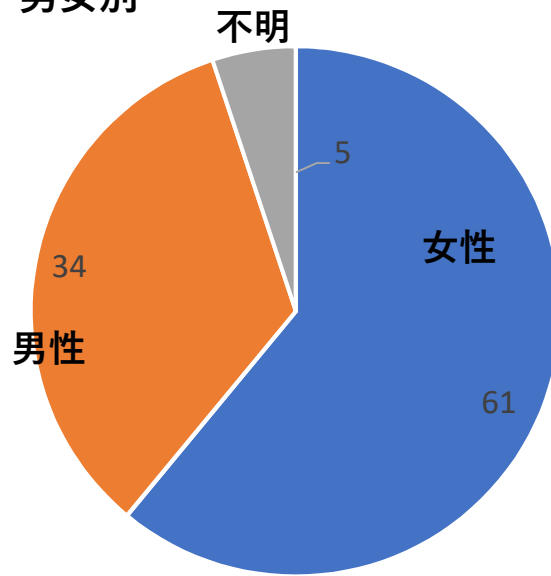
<月別の傾向>

コロナウイルス蔓延による東京都の緊急事態宣言を受け、4月8日から5月末にかけて臨時休業した。4月は、5日間のみ営業、5月は、ネット販売や運営会社の他拠点施設での販売を行った。

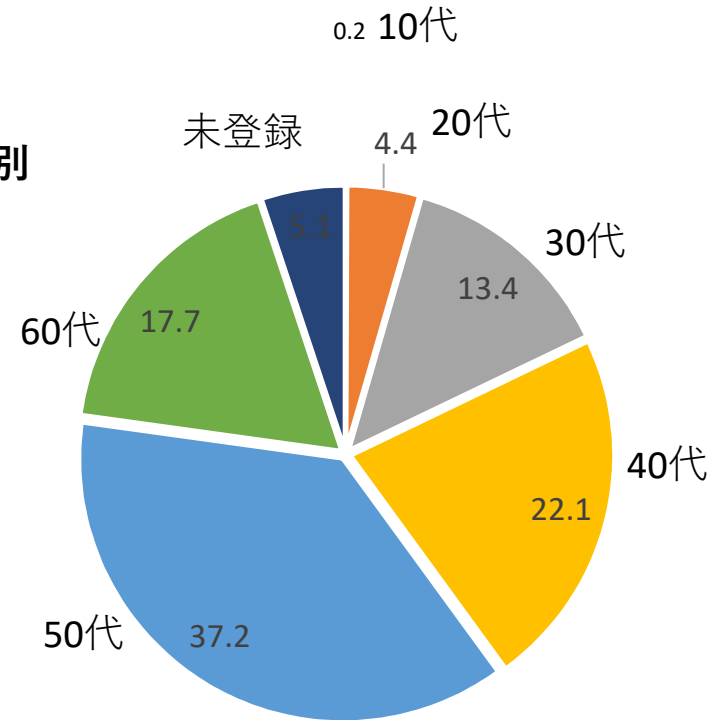
6月より営業を再開。アルコール消毒の徹底やソーシャルディスタンスを確保できる配置に入れ替えた。6月以降の来店数は昨対65～70%程度。特に、日本橋エリアの客層の中心である50～70代の年配層の出控えは顕著であった。11月と12月は、コロナウイルスの蔓延が下火になっていたことや、GOTOトラベル事業などの影響で観光客の来店もあった。また10月末には、テレビの放映があった反響で、来店が増加し、売上は昨対120%となった。

客層情報

男女別



年代別



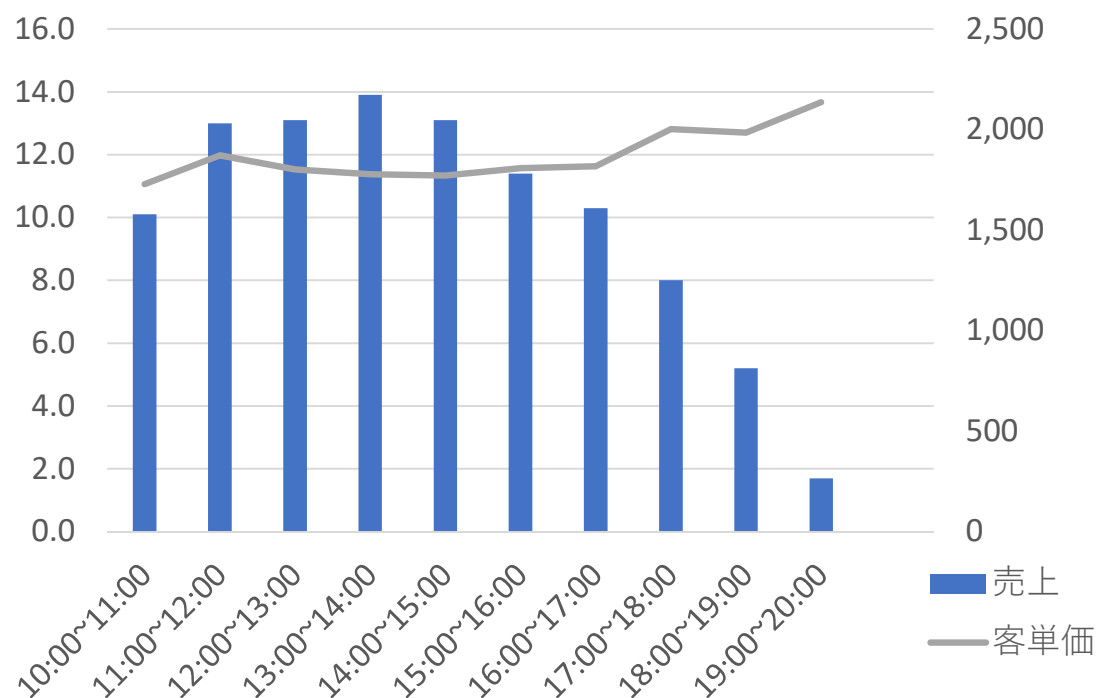
<客層の特徴>

男女比は、女性60%男性40%でほぼ変わらない。

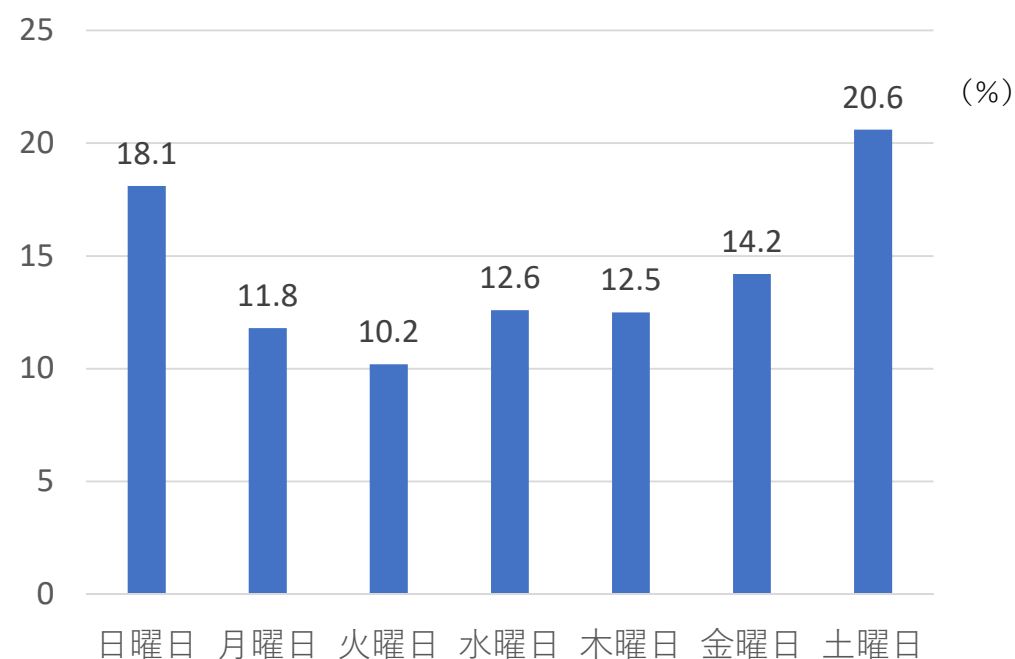
年代別は、コロナの影響もあり、全体的に、昨年までよりは、若い方が増えている。

60代以上の方は、出控えが顕著で、買い物にでかける頻度が減ったため、夏には、「一か月ぶりにお買い物にでかけた」などの声も聞かれた。

時間帯別売上構成比・客単価



曜日別売上構成比



<時間帯別・曜日別の特徴>

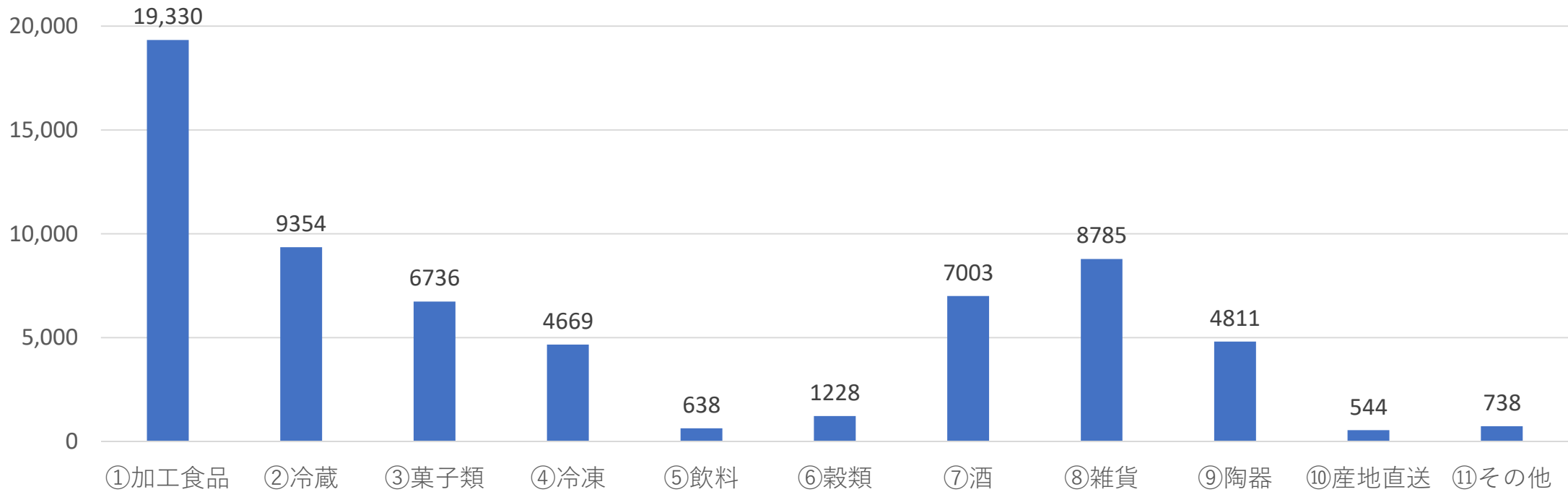
通常10時～20時の営業時間だったが、6月以降は、11時開店とした。また、21年1月以降は、閉店を19時としたため、それぞれの時間帯が昨年に比べ、減っている。

時間帯別構成比は、営業時間を11時からにしたことで、朝一に開店を待つお客さんが増え、他の時間帯に比べ、11時台の売上構成比が増えた。曜日限定商品などの、なにか購入目的があって来店している方が目立っていた。18時以降は来店もかなり少なく、飲食店の20時閉店の施策などがあり、夜の出控えが影響していると考えられる。

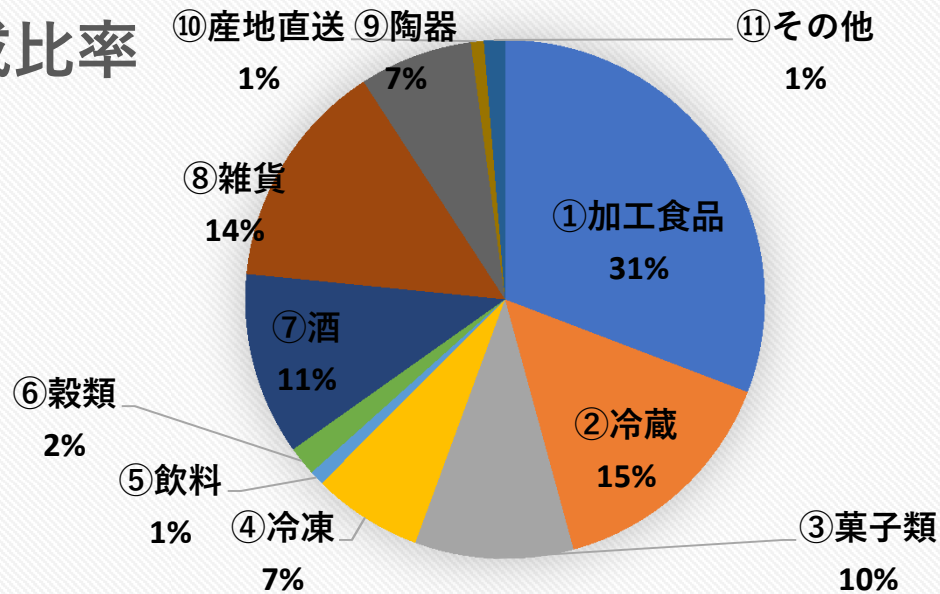
曜日別構成比は、昨年とほぼ変わっていない。

各部門別売上

単位：千円



売上構成比率



<部門別の特徴や傾向>

昨年同様、加工食品がトップ。冷凍食品は、年々増加傾向にある。今年は、特に買いためする方が目立ち、一回のお買い物で同じアイテムを何個も購入される方が目立っていた。

特定の商品のリピーターになっていたお客さまが店舗の休業がきっかけとなり、また、コロナの影響で来店しにくくなったことにより、全体的に減少傾向にあった。

各部門別売上ランキング

<加工食品> 部門別売上総額： 19,330千円（税抜）

主な取り扱い商品：レトルト食品、乾物、茶（茶葉）、佃煮等惣菜、缶詰 など

売上金額上位10商品

商品名	
1	赤こんにゃく味付
2	サラダパン
3	うなぎ茶づけ/2人前
4	近江赤ちゃん番茶ティーバッグ
5	ピリ辛赤こんにゃく
6	赤こんにゃく角
7	とうふこんにゃく
8	うなぎ茶づけ/1人前
9	ひとくち子持ち鮎姿煮
10	びわ湖づくし

販売点数上位10商品

商品名	
1	赤こんにゃく味付
2	サラダパン
3	赤こんにゃく角
4	とうふこんにゃく
5	ピリ辛赤こんにゃく
6	近江赤ちゃん番茶ティーバッグ
7	サンドイッチ マヨネーズ&魚肉ハム
8	徳用ゆば
9	えび豆
10	丁子ふ

秋から冬にかけて、テレビの放映で大きく取り上げられたアイテム（赤こんにゃく、うなぎ茶漬け、サラダパン、えび豆）が昨年よりも大きく順位を上げた。

お茶で唯一ラインインした赤ちゃん番茶は、2Fのレストランでもお食事とともに提供していることもあり、時期問わずリピーターになるお客様が非常に多い。お茶をギフトに選ばれる方も多い印象である。

ピリ辛赤こんにゃくは、弥平唐辛子を練りこんだ赤こんにゃくで、夏以降ここ滋賀限定で発売したが、大きな反響があり、トップ10にランクインした。ランク外だが、調味料もリピーターが多くあり、問い合わせ多数。特に、味噌や出汁、油の人気が出てきている。

各部門別売上ランキング

<冷蔵> 部門別売上総額 : 9,354千円 (税抜)

主な取り扱い商品：近江牛、その他肉、鮎寿し、生菓子、漬物、湯葉 など

売上金額上位10商品

	商品名
1	おためし鮎寿し
2	鮎寿し
3	鮎寿しスライス
4	鮎醤油煮
5	山椒ソーセージ
6	日野菜甘酢漬け (切漬)
7	近江牛生ハム
8	チーズふなずし
9	鮎寿し本漬カット-half
10	きんかん大福

販売点数上位10商品

	商品名
1	鮎寿し
2	鮎醤油煮
3	日野菜甘酢漬け
4	おためし鮎寿し
5	チーズふなずし
6	山椒ソーセージ
7	酒粕チーズケーキ
8	うろり醤油煮
9	鮎寿しスライス
10	えびくるみ

全体的に、売上は減少傾向ではあるが、鮎寿しが根強い人気。鮎寿しは、日本酒とセットで購入される方が目立っていた。おうち時間の増加にともない、家で晩酌をするというサラリーマンが購入されていた。

ランク外だが、鮎寿しの飯のみの商品や、鮎寿しドレッシングなど、鮎寿しの加工食品も多数取り揃えた。

きんかん大福や、酒粕チーズケーキなど、お菓子商品も初めてトップ10にランクインした。おうち時間の増加にともなって、お菓子はリピーターになる方が多数見られた。

各部門別売上ランキング

<菓子類> 部門別売上総額 : 6,237千円 (税抜)

主な取り扱い商品：和菓子、洋菓子、スナック菓子、飴・キャラメル類、煎餅 など

売上金額上位10商品

	商品名
1	三井寺力餅
2	滋賀の丁子麩おふらすく
3	埋れ木 (2個)
4	埋れ木 (6個)
5	狸の腹つつみ
6	でっちようかん
7	でっち羊羹
8	琵琶湖のえび煎餅 (16枚)
9	走り井餅 (白餅5個)
10	栗蒸し羊羹

販売点数上位10商品

	商品名
1	埋れ木 (2個)
2	三井寺力餅
3	茶餅
4	でっちようかん
5	でっち羊羹
6	じゃがボー近江牛焼肉味
7	茶あわせダックワーズ (1枚)
8	狸の腹つつみ
9	埋れ木 (6個)
10	走り井餅 (白餅5個)

トップ10に入っているアイテムは、曜日限定で入荷している和菓子が多く、お客さまからの問い合わせも多い人気のアイテムである。夕方に売り切れるアイテムも目立っていた。

おうち時間の増加にともなって、「今日食べる分だけを少し買って帰りたい」というニーズは多く、バラ売り商品を増やした。お土産のアイテムは減少傾向にあった。

試食販売ができなかったこともあり、今年は全体的に減少傾向にあった。

各部門別売上ランキング

< 冷凍 > 部門別売上総額 : 4,323千円 (税抜)

主な取り扱い商品：近江牛、その他肉、魚、生菓子、半生菓子、アイスクリーム など

売上金額上位10商品

商品名	
1	近江牛ハンバーグデミグラスソース(3個)
2	近江牛メンチカツ
3	冷凍生餃子
4	近江牛コロッケ
5	近江牛ハンバーグデミグラスソース(1個)
6	近江牛元祖かっぱ焼
7	あゆの一夜干し
8	近江牛コンビーフ
9	へんないも
10	近江牛もつ鍋セット

販売点数上位10商品

商品名	
1	冷凍生餃子
2	近江牛デミグラスハンバーグ (1個)
3	近江牛デミグラスハンバーグ (3個)
4	近江牛メンチカツ
5	へんないも
6	近江牛コロッケ
7	あゆの一夜干し
8	あゆの塩焼き
9	近江牛牛まん
10	近江牛カルビソーセージ

冷凍食品は、他のジャンルに比べ、リピーターの購入が多い。特に今年は、おうち時間の増加にともない、まとめ買いをする方が目立っており、一度の来店で冷凍食品を何個もまとめ買いする方が多かった。また、年末にかけては、お歳暮などの送りものにされる方もいた。

全体的には、近江牛アイテムが目立つが、芋のお菓子やアドベリーアイスクリームなども人気が出てきた。おかずの商品については、商品の外側に、調理方法レシピの記載があると、大変喜ばれる。

各部門別売上ランキング

< 飲料 > 部門別売上総額 : 591千円 (税抜)

主な取り扱い商品：茶（ペットボトルなど）、飲料水、甘酒、ジュース など

売上金額上位10商品

商品名	
1	むべソーダ
2	アドベリー飲むゼリー
3	無添加甘酒 米花
4	ミネラルウォーター岩深水500ml
5	もち麦茶
6	甲賀のお茶/玄米茶
7	政所平番茶
8	甲賀のお茶/紅茶
9	濃縮甘酒 みずかがみ
10	アドベリーサイダー

販売点数上位10商品

商品名	
1	ミネラルウォーター岩深水500ml
2	甲賀のお茶/玄米茶
3	むべソーダ
4	甲賀のお茶 / 和の紅茶
5	甲賀のお茶 / 緑茶
6	もち麦茶
7	アドベリー飲むゼリー
8	政所平番茶
9	チオタミン忍
10	無添加甘酒米花

昨年に比べ、甘酒が人気。

平日には、研修や会合などの利用のため、10本~20本ほどをまとめて購入されるサラリーマンの方もいらっしゃる。また、秋~冬にかけては冷やしているものではなく、常温のものがほしいというニーズも目立っていた。

各部門別売上ランキング

<穀類> 部門別売上総額 : 1,137千円 (税抜)

主な取り扱い商品：白米、蕎麦、うどん、その他米 など

売上金額上位10商品

商品名	
1	五穀米
2	みずかがみ2kg
3	伊吹久次郎そば
4	みずかがみパックごはん
5	鯖そうめん
6	有機栽培近江針江の古代米/ 5色米袋
7	ごろごろ雑穀米
8	もち麦キラリモチ
9	いぶき蓮涼風麺
10	もっちり黒豆ごはん

販売点数上位10商品

商品名	
1	五穀米
2	有機栽培近江針江の古代米/ 5色米袋
3	みずかがみパックごはん
4	伊吹久次郎そば
5	みずかがみ2kg
6	もち麦キラリモチ
7	ごろごろ雑穀米
8	鯖そうめん
9	いぶき蓮涼風麺
10	よしだのよいお米 (農家が食べてるお米)

雑穀米や、白米のみずかがみは、リピーターさんの購入が目立っていた。
昨年にくらべ、白米の中では、「みずかがみ」品種のお米が好調であった。
新米の時期は、特に2合程度の少量パックを、ギフトで利用される需要が目立っている。
そばやうどんなどの麺類は、秋から冬にかけて、人気が出た。

各部門別売上ランキング

<酒> 部門別売上総額 : 7,003千円 (税抜)

主な取り扱い商品：日本酒、ウイスキー、ビール、ワイン、リキュール類 など

売上金額上位10商品

商品名	
1	七本鎗純米大吟醸渡船
2	七本鎗純米 玉栄
3	AMAHAGAN ワールドモルト47
4	七本鎗しぼりたて生原酒
5	もろみあらかし純米どぶ 甘口
6	七本鎗 スパークリング日本酒 awaibuki
7	萩乃露特別純米十水仕込雨垂れ石を穿つ2020
8	不老泉 杣の天狗
9	AMAHAGAN ワールドモルト47 山桜
10	松の司 純米吟醸

販売点数上位10商品

商品名	
1	七本鎗純米大吟醸渡船
2	長浜エール
3	七本鎗純米 玉栄
4	淡海ピルスナー
5	もろみあらかし純米どぶ 甘口
6	七本鎗 スパークリング日本酒 awaibuki
7	七本鎗しぼりたて生原酒
8	萩乃露特別純米十水仕込雨垂れ石を穿つ2020
9	伊吹バイツェン
10	YAREYARE ALE

日本酒がメインだった昨年までに比べ、地ビールが市場で人気になっていることに加えAMAHAGANは都内での取扱が少ないことなどの要因もあり、ビールやウイスキーなどが初めてトップ10にランクインした。飲食店でお酒を飲みにくい環境だったためか、サラリーマンの20～50代の男性の購入が目立っていた。特に、夏場はビールの取り扱いを増やしたこともあり、若い方の購入が格段に増えていた。8月のビールの売上は、昨対160%となった。

時期限定だったため、ランク外にはなるが、お正月に向けて、日本酒の一升瓶の取り扱いも試験的におこなった。

各部門別売上ランキング

<雑貨> 部門別売上総額 : 8,785千円 (税抜)

主な取り扱い商品：文具、書籍、食器、コスメ、ジュエリー、ファブリック など

売上金額上位10商品

商品名	
1	立体型メッシュマスク ブルー
2	立体型メッシュマスク アイボリー
3	ビワコットンマスク
4	ごく細竹ようじ
5	浜ちりめんマスク
6	UNITEAワンタッチティーポット
7	特選絵ろうそく 花 2本入り
8	七本鎗プロセスTシャツ
9	真珠ペンダント
10	とびだし坊や スタンドクリップ

販売点数上位10商品

商品名	
1	ごく細竹ようじ
2	立体型メッシュマスク ブルー
3	立体型メッシュマスク アイボリー
4	とびだし坊や スタンドクリップ
5	ふせん / とび太くんふせん
6	ビワコットンマスク
7	とびだし坊や リフレクター
8	とび太くん テンプレート
9	伊吹山百草湯 富貴美人
10	七本鎗 入浴剤

春から夏に向けて、マスクが非常に人気で、トップ10の中にもマスクが4アイテムと好評だった。特に、不織布マスクが手に入りにくい時期や、涼しいマスクの需要が高く、メッシュ素材のマスクが人気であった。入浴剤も、女性にじわじわと人気を集めており、ギフトに利用される方も多かった。化粧品は、テスターを出すことが難しく、なかなか伸び悩んでいた。

各部門別売上ランキング

<陶器> 部門別売上総額 : 4,374千円 (税抜)

主な取り扱い商品：置物、食器、土鍋、ジュエリー など

売上金額上位10商品

商品名	
1	おねがい狸 5号
2	ひょうたん狸 2.5号
3	信楽たぬきのキーホルダー
4	コーヒーカップくり しのぎ
5	おねがい狸 7号
6	特大狸 30号
7	水で加湿する加湿器 ライトブラウン
8	猫マグ
9	SHIGA★LUCKY (MILK)
10	ひねり狸15号

販売点数上位10商品

商品名	
1	信楽たぬきのキーホルダー
2	ひょうたん狸 2.5号
3	くり棒型 箸置き
4	おねがい狸 5号
5	くり 箸置き
6	忠六苑 箸置き
7	SHIGA★LUCKY (MILK)
8	SHIGA★LUCKY (SAKURA)
9	水で加湿する加湿器 ライトブラウン
10	コーヒーカップくり しのぎ

スカーレットの放送後、狸を求めて来店されるお客さまが増加。スカーレット放送に合わせ、陶器アイテム数を約1.5倍、狸も約2倍に種類を増やしていたこともあり、様々なジャンルの陶器が並んでおり、それぞれの時期に合わせて食材とともにフェアの棚で目立つように配置した。

特に人気があったのは、狸では、キーホルダーや手のひらサイズなど小さいサイズのもの、食器だと、個性のあるそれぞれの作家さんの作った食器類が若い女性に人気だった。また、客層が若かったこともあるが、インスタグラムなどのSNSを閲覧になり、遠くから来店される方が目立った。

外に出にくかった分、家で使うものに消費が向いていたこともあり、土鍋や加湿器なども例年以上の反響があった。 14

イベント・フェアの様子 (一部抜粋)

▼父の日フェア (6月)



▼ここ滋賀でしか買えないアイテム特集 (7~8月)



▼高島ちぢみフェア (6~8月)



▼アドベリーフェア (6月)



▼お中元産直販売 (6~7月)



イベント・フェアの様子 (一部抜粋)

▼キャラクターフェア (8月)



▼読書の秋 (9月)



▼新米フェア (10月)



▼戦国フェア (11月)



▼日本酒一升瓶販売 (12月)



▼お歳暮産直販売 (11~12月)



イベント・フェアの様子 (一部抜粋)

▼工芸品フェア (1月)



▼ヒコミズノ×びわ湖真珠フェア (2月)



▼新生活フェア (3月)



▼ホワイトデーギフト (3月)



▼帆布バック販売会 (3月)

